



Rotary

寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～
『応援しよう 寒川の子どもたち』

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 小澤千明 幹事 中野雅之

会報委員(クラブ管理運営委員会)

石丸博久 眞原 浩 石井峻太 石腰 亮 井上 稔 入澤 章 加藤幹広 三澤京子 吉田武史

第2322回例会 2025年6月9日(月) 曇りのち一時雨

司 会 島村副幹事

斉 唱 国歌「君が代」、それでこそロータリー

唱 和 4つのテスト

ソングリーダー 眞原クラブ管理運営委員

ゲスト: 相澤光春パストガバナー(ふじさわ湘南RC)、米山奨学生 グエン、ミンロックさん、米山学友 張 付新さん

ビジター: 田島 透パストガバナー(ふじさわ湘南RC)、高橋孝司今年度第4グループガバナー補佐(綾瀬RC)、大箭剛久次年度第4グループガバナー補佐(茅ヶ崎RC)、根岸君代地区ポリオプラス委員会副委員長(平塚北RC)、辻 啓明地区ポリオプラス委員(海老名樺RC)、石井伸二地区ポリオプラス委員(横須賀北RC)、山口 宏地区ポリオプラス委員(秦野RC)、平山英代会長・(ご友人: 池田紀子様・池田亮太様)・中村 豊幹事・林 啓之様・八日市屋敏雄様・川澄 博様(平塚北RC)、三荒弘道会長・関口幸恵幹事・青山記美代友好クラブ委員長(平塚RC)、関口直美会長・牧石健志様(平塚湘南RC)、中山富貴子様(茅ヶ崎RC)、脇 卓光会長・須藤 伸幹事(茅ヶ崎湘南RC)、當間安弘様(茅ヶ崎中央RC)、笠間治一郎様(綾瀬春日RC)、後藤礼子様(海老名樺RC)、小巻慎吾会長・小野良太郎様(秦野中RC)、富岡弘文様(大和RC)、辻 彰彦様(大和中RC)、今井澄枝様(鎌倉中央RC)

メイクアップ【本日分】 三澤会員(茅ヶ崎湘南RC)

会長の時間 小澤会長

今日はこのようにたくさんのゲストの皆さまにお越しいただき、ありがとうございます。相澤PGのパワーを感じました。さて、6月はロータリー親睦活動月間です。当クラブは先月27日と28日の1泊2日で創立家族移動例会として大阪万博に行っていました。前評判はチケットが売れないと言われていましたが、会場は平日にもかかわらずものすごい人でした。よろしかったら寒川RCのHPから週報をご覧ください。人の列がどのパビリオンも長く続いていて、我々も入ることができたのは団体予約ができた1つだけでした。ただ、大屋

根リングは確かに見てたえがありました。皆さんも機会があったら是非行ってみてください。次に本日の例会前に開催されました今年度最後の理事会の報告をいたします。この度入会申込書を提出いただきました1名の方が承認されましたので、この2-3日中には会員の皆さまに入会審査のお手紙が届くと思います。どうぞよろしくお願いいたします。このあと、セレモニー後は相澤PGの卓話となります。素晴らしいお話を皆さんで聞きましょう。ありがとうございました。

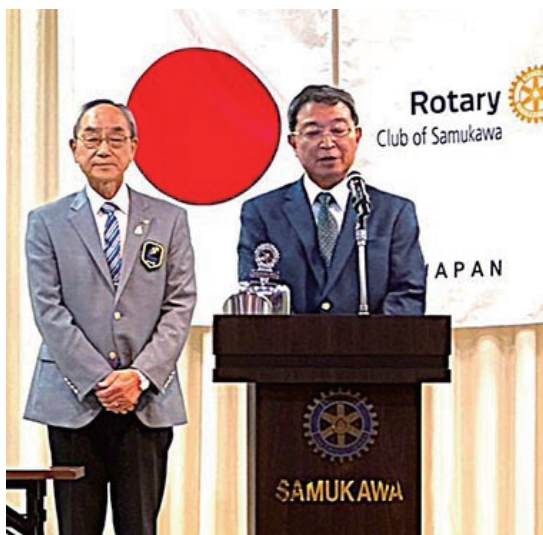
出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	35名	29名	82.86%	第2319回 83.33%
本日欠席者	石井会員、秋本会員、二見会員、山本哲会員、中村靖会員、椎野会員			

理事会報告

- 1) 遠藤弘美(えんどう ひろみ)氏入会届提出の件{○
スポンサー:中村光良会員・山本和好会員 ○職業
分類:大分類:飲食業、小分類:スナック}…承認。
明日、全会員に入会審査を送付。到着後7日以内に
異議がなければ入会決定。会費は次年度7月よりい
ただく。

高橋今年度第4グループガバナー補佐、
大箭次年度第4グループガバナー補佐ご挨拶



誕生祝 6月生まれ

井上晋一会員、金子会員、島村会員、鈴木郁男会員、
中野会員、藤会員、吉田会員



米山奨学生 グエン, ミン ロックさんに 6月分奨学金支給



幹事報告 中野幹事

例会変更

なし

週報受理

寒河江 RC

その他受理

●ガバナー事務所

～新世代育成ボランティア誓約書提出依頼{対象者:米
山世話クラブ 次年度会長・幹事・カウンセラー 提出
期日:6月末日まで}

～次年度地区ロータリー財団セミナー及び補助金管理
セミナー開催案内{7/12(土)12:30～ 於:アイクロス
湘南 対象者:次年度会長・次年度R財団委員長・次
年度奉仕プロジェクト委員長のうち2名}

～6月のロータリーレート{1ドル=144円}(5月:142円)

～クラブ資料提供依頼{地区で各ロータリークラブア
ピール用の資料作成のため}

～クラブサポートミーティングのための25-26、26-27年
度目標入力依頼

●寒川神社

～相模薪能開催案内とパンフレット協賛依頼{8/15(金)
17:00開場 パンフレット1枠10,000円}

回覧

〇なし

出席報告 石腰クラブ管理運営委員

委員会報告・地区および地域出向者報告

なし

同好会報告

ゴルフ同好会 椎谷会長

先日の第275回コンペ&小澤年度取切戦の優勝者は井上晋一会員でした。2位は石丸会員、3位は中村会員です。次回第276回コンペは9/9-10軽井沢で行います。よろしくお願いします。

第2322回スマイルボックス

石丸クラブ管理運営委員長

合計75,000円

◎田島 透パストガバナー (ふじさわ湘南RC)

寒川RCの皆さま、ご無沙汰でございます。2021-22年度に世界ポリオデー in2780を企画し、寒川RCの皆さまに大変お世話になりました。今回は世界ポリオデー in寒川RCを楽しみにしています。皆さんと共にポリオ根絶を目指しましょう。

◎高橋孝司今年度第4グループガバナー補佐(綾瀬RC)

今年度最後のクラブ訪問になりました。小澤会長・中野幹事はじめ寒川RCの皆さまには大変お世話になりありがとうございました。寒川RCさんの更なる発展をご祈念申し上げます。

◎大箭剛久次年度第4グループガバナー補佐(茅ヶ崎RC)

高橋AGの後を受け、次年度第4グループのガバナー補佐を仰せつかりました。脳天気を取り柄です。1年間、よろしくお願いいたします。

◎地区ポリオプラス委員会:根岸君代副委員長(平塚北RC)、辻 啓明委員(海老名樺RC)、山口 宏委員(秦野RC)、下里宏規委員(寒川RC)

相澤PGのインドの卓話を楽しみに本日を迎えました。よろしくお願いいたします。

◎石井伸二地区ポリオプラス委員(横須賀北RC)

今日はお世話になります。

◎中山富貴子様(茅ヶ崎RC)

本日はよろしくお願い申し上げます。相澤PGの卓話楽しみにお伺いいたしました。

◎脇 卓光会長・須藤 伸幹事(茅ヶ崎湘南RC)

本日、よろしくお願いいたします。

◎當間安弘様(茅ヶ崎中央RC)

寒川RCの皆さまよろしくお願いいたします。相澤PG、卓話楽しみにして参りました。

◎笠間治一郎様(綾瀬春日RC)

久しぶりに寒川RCの例会に出席させていただきます。本日は相澤PGの卓話と聞いています。楽しみにしていますので、よろしくお願いいたします。

◎三荒弘道会長(平塚RC)

平塚RC今年度会長を務めております三荒弘道と申しま

す。小澤会長をはじめいたします寒川RCの皆様にはお世話になります。本日の相澤PGのお話、楽しみにしております。謹んで拝聴申し上げます。

◎関口幸恵幹事(平塚RC)

本日、2度目のメイクアップとしてお邪魔させていただきます。相澤PGのお話を楽しみにして参りました。よろしくお願いいたします。会員の皆さま、是非平塚クラブへもお越しくださいませ。

◎青山紀美代友好クラブ委員長(平塚RC)

相澤PGの卓話を拝聴させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

◎小巻慎吾会長・小野良太郎様(秦野中RC)、関口直美会長・牧石健志様(平塚湘南RC)

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

◎平山英代会長(平塚北RC)

平塚RC現会長の平山です。本日メイクアップ楽しみにして参りました。よろしくお願いいたします。

◎中村 豊幹事・林 啓之様(平塚北RC)

本日卓話を楽しみにしております。インドは未知の国ですので興味があります。よろしくお願いいたします。

◎富岡弘文様(大和RC)

楽しみにして参りました。よろしくお願いいたします。

◎辻 彰彦様(大和中RC)

皆様こんにちは。格式ある寒川RCに参加できて大変光栄です。相澤PGの卓話、楽しみにしております。本日はよろしくお願いいたします。

◎後藤礼子様(海老名樺RC)

初めて参加させていただきます。他のRCの例会楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

◎今井澄枝様(鎌倉中央RC)

楽しみに参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

◎小澤会長・中野幹事

- 1.相澤PG、本日はようこそ寒川RCへお越しいただきました。卓話よろしくお願いいたします。
- 2.高橋AG、一年間お疲れ様でした。
- 3.大箭AGエレクト、次年度よろしくお願いいたします。

◎井上晋一会員

4日(水)に行われた第275回ゴルフ同好会コンペにおいて優勝させていただきましたのでスマイルします。会長からのお祝いはキャディバッグに使わせてもらいました。ありがとうございます。

◎青木、石腰、石塚、石丸、磯川、井上(稔)、内野、加藤、菊地、茂内、清水、下里、鈴木(郁)、高波、中村(光)、藤、眞原、三留、村松、森嶋、山本(和)、吉田、各会員

卓話:「ポリオ根絶の取組みへのルーツとインドの現状」
国際ロータリー第2780地区
パストガバナー 相澤光春様(ふじさわ湘南RC)

寒川ロータリークラブの皆様、こんばんは。こちらにお伺いしますのは、私が2013-14年度ガバナーを努めさせて頂き、IMに訪問させていただいた時以来だと存じます。IMはこの参集殿で開催され、当日は大雪でございました。大変懐かしく、思い出に残る訪問でございました。今年度の小澤会長は「知見」を深める活動をされているとお聞きしました。例会に様々な講師の方々をお招きするプログラムを実施され、その活動により深い見識を持たれてきていると思います。充実した1年間ではなかったでしょうか？ロータリーのポリオ根絶は1995年の規定審議会で野生ポリオウイルスの根絶が証明されるまで他の団体との共同のプロジェクトを採択しないこととし、ポリオのない世界の実現を目指し、今日まで世界各地で活動を推進しています。それは世界の子ども達との約束でもあります。国際ロータリー第2780地区ポリオ根絶活動チームとしてポリオワクチン接種活動を2014年5月の第1回から2020年1月の第7回まで、インド・ニューデリーに赴き接種活動を実践してまいりました。参加されたロータリーメンバーは67名（ROTEX7人含む）、他地区から第2630地区（故）竹腰兼寿PG、第2750地区舟木いさ子PG、第2690地区松本祐二PGもご参加頂きました。インドポリオ接種活動に行くきっかけは、当地区2013-14年度の地区内全9グループのガバナー補佐が中心となり、ポリオ根絶キャンペーン活動を実践した結果、不可能とまで言われたインドのポリオ根絶が実現され、ポリオ発症がゼロになるまでどのような活動をされ尽力されたか、その実情を知る為インドに赴くことになりました。本日はRIポリオ根絶プログラムの実現に繋がった日本人お二人のお話をさせていただきます。ポリオ常在国は現在アフガニスタンとパキスタンの2カ国となりました。10月24日は「世界ポリオデー」でございます。これからも世界の子ども達との約束を果たすため、皆様方のご尽力とご協力をお願い申し上げます。終わりに、寒川ロータリークラブ小澤千明会長、中野雅之幹事、石丸博久プログラム委員長様はじめ、皆様方のご活躍をご祈念申し上げます。

2025年6月9日（月）
寒川ロータリークラブ



世界ポリオデー

10月24日

ーポリオ根絶の取組みへのルーツとインドの現状ー

国際ロータリー第2780地区
パストガバナー 相澤 光春

Rotary

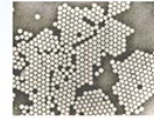
ポリオ（急性灰白髄炎・きゅうせいはいはくずいえん）

急性灰白髄炎はポリオ（Polio）とも呼ばれ、ピコルナウイルス科、エンテロウイルス属のポリオウイルスによって発症するウイルス感染症のこと。

ポリオはPoliomyelitis（ポリオマイエリティス）の略。

ポリオウイルスが原因で、脊髄の灰白質が炎症を起こす。

はじめの数日間は胃腸炎のような症状があらわれるが、その後1%以下の確率でウイルスに左右非対称性の弛緩性麻痺（下肢に多い）を呈する病氣。



ポリオウイルスの電子顕微鏡写真（画像：iDSC）



感染経路

経口的にヒトの体内に入ったウイルスは、咽頭や小腸の粘膜で増殖、血流を通して中枢神経系へ達し、脊髄運動神経に感染、典型的なポリオ症状（かつては「小児マヒ」と呼ばれていた）を示します。



ポリオの歴史・日本の発症

B. C. 1350年	紀元前エジプトの壁画に見られるポリオ
1905年	スウェーデンで1,000人以上の麻痺患者発生
1916年	米国で流行。27,363人の麻痺患者が出て7,179人死亡
1948年	日本では明治後期から10数年間隔で流行。1948年～61年頃、年間のポリオ患者数は1,000～1,500人。死者数は100人～1,000人。



古代エジプト壁画に見られるポリオ（画像：Wikipedia）



ワクチン発明・日本の発症

1955年	不活性ポリオワクチン発明
1957年	生ポリオワクチン治療がソ連で開始
1961年	日本では1961年に緊急輸入され、普及し始めたポリオ生ワクチンにより患者数・死者数は激減。野生のポリオウイルスによる感染は1980年を最後に日本ではなくなる。



ポリオ根絶へ

世界保健保健総会は1988年ポリオを世界から根絶する決議を採択。WHO・ユニセフ・CDC・RIが団結。その後、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、2019年にGAVI THE VACCINE ALLIANCE がパートナーとなり。各国政府がサポートする「世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）」でRIは中心的な役割を担ってきております。

ポリオ根絶という歴史的な取り組みも、国境と世代を超え、ロータリアン同士の連携・他団体との団結。全世界の子供達との約束を果たすべく活動を進めています。



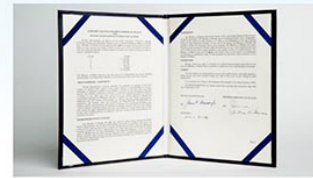
ポリオ根絶活動は

1985年、ロータリーは「ポリオプラス」プログラム立ち上げに始まり、国連児童基金（UNICEF）、世界保健機関（WHO）、米国疾病対策センター（CDC）、ユニセフ、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団、GAVI とのパートナーならびに各国政府がサポートする世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）へと発展しました。

パートナー団体、各国政府、世界中のコミュニティと協力し25億人以上の子どもたちに予防接種をしてきております。



このプロジェクトの成功がきっかけとなって、「ポリオのない世界」をつくることがロータリーの最優先事項となり、ロータリーは1985年にポリオプラス・キャンペーンを発足、1988年にはGPEIの発足メンバーとなる。



子どもたちへのポリオ予防接種を行う複数年にわたる合同の活動について、国際ロータリーとフィリピン保健省の間で交わされた合意書（1979年）



GPEIのそれぞれの役割

WHO	・戦略担当 ・各国保健省に技術面、運営面サポート
CDC	・ウィルス対策担当
ユニセフ	・予防接種担当
ロータリー	・アドボカシー担当 ・ネットワークを生かし、認識向上、募金、政府民間への支援働きかけ
ビル＆メリンダ・ゲイツ財団	・リソース担当、多額の寄付
GAVI	・予防接種率の向上



ルーツ③

（山田 彝（つね）氏）

ポリオ根絶のきっかけの役割を担った、日本人ロータリアンである山田 彝（つね）氏、峯英二氏のお二人でございます。

このお二人は命をかけてポリオ根絶という壮大な計画を発足させるきっかけを作り、その偉大な先駆者が日本人であったことを誇りに思い、特に山田 彝（つね）さんのことをお話しさせていただきます。



ポリオフリーへの闘い

ルーツ①

1978年東京で開催された国際大会でクレム・レスヌーフRI会長エレクトは、保健・飢餓追放・人間性尊重の3-Hプログラムを提示。

理事会は1980年規定審議会に決議案を提出採択。

また、3-Hプログラムはロータリーの歴史の中で最大のプロジェクトであるとされていました。麻疹・破傷風ワクチンの寄贈から始まり、ロータリーのポリオ根絶活動のはじまりへとつながり現在に至っております。



山田 彝（つね）氏



- ・1924年3月31日東京都生まれ
- ・旧制東京高校から東京大学法学部卒業（英語・フランス語堪能）
- ・富士ゼロックス社海外事業部長
- ・東南アジア支配人など要職を歴任
- ・1986年 MRDインターナショナル設立（コンサルティング会社）
- ・身長180cm
- ・押し出しの良スポーツマン
- ・酒を好み飲み出すと帰ろうと言ったことがない



1978-79年度RI会長 クレム・レスヌーフ

1979年前半、フィリピンから帰国する飛行機の中で、レスヌーフ氏は天然痘の根絶に関する雑誌記事を目にし、ロータリーの新しい「保健、飢餓追放、人間性尊重（3H）補助金」を使って他の疾病を根絶できないだろうかと考えました。

3H補助金は、複数のクラブや地区が共同するロータリープロジェクトを初めて可能とするものでした。

世界的ポリオ根絶活動をロータリーの最優先目標へと押し上げることに貢献しました。



1978-79年度RI会長
クレム・レスヌーフ氏



昭和62年3月13日（1987年）
山田 彝さんと（左・ニューオータニ）ロータリー年次大会



ルーツ②

1979年9月29日フィリピン・マカティのグアダルベ・ヒエボ地区にある保健センターで、ボランティアによる児童への経口ポリオワクチンが投与された。

マニラ都市部でのこの活動は、ロータリアンとフィリピン保健省の代表者が手配。当時のジェームズ・L. ボーマー会長が最初のワクチンを子どもに投与し、フィリピンのポリオ予防接種活動が開始。

これがロータリーの「保健、飢餓追放および人間性尊重（3H）補助金」プロジェクトの第1号となりました。



ジェームズ・L. ボーマー会長



山田 彝（つね）氏

ロータリー歴

- ・バンコクロータリークラブ入会（年月日不詳）
- ・1970年 東京麹町ロータリークラブ入会（9月17日）
- ・1978年 RI世界社会フォーラムスペシャルコーディネーター
- ・1980年4月 RI東南アジア難民キャンプ奉仕活動に峯氏と共に参加
- ・1982年 国際ロータリー3Hインド麻疹免疫プロジェクトに参加
南インドにて1か月間ボランティアに従事
帰国後当クラブが、2580地区・2750地区の各ロータリークラブに、またRIにポリオ根絶の大切さを説き、RIがポリオ根絶運動として発展。



山田 彝（つね）氏

ロータリー歴

- ・ 1983年クラブ15周年記念事業南インド・マドラス地方（現チェンナイ）日本のポリオワクチン研究所で精製された5千人分を購入して、マドラスRCとワクチン投与。（5回目インドに1987年春に）
- ※チェンナイは南インドの経済政治文化の中心都市（人口708万人・2011）
- ・ 1987～88年 東京麹町ロータリークラブ会長
- ・ 1988年7月 会長任期を終えられると同時に7月12日に他界。
- ・ 南インドでの奉仕中；風土病にかかれたのではと言われております。
- ・ 一緒に同行されていた峯英二会員（1920年1月13日生）も翌1989年6月9日に他界。
- ・ 峯英二氏は、浅草生まれ、鎌倉育ち。旧制成城高校を経て、千葉医科大学。



2014年5月



山田さんのロータリーの卓話で

1982年の初頭、
山田さんは3-H運動のはしか免疫プロジェクト指導のため
南インドのある街におりました。

日が暮れて暗くなった頃、道路を渡ろうとした時、
背後の暗闇の中をゴソゴソと見たことのない動物がこちら
に近づいてきた。それはまるで昆虫の蜘蛛（クモ）を大き
くしたような化け物のように見えた。

その動物がすぐ目の前に来たとき、それが人間でポリオの
後遺症を背負った少年であることに気付いた。



2014年5月



懸命に生きている姿に山田さんは、

「その少年を、
最初人間と見えなかった自分が恥ずかしかった」
と、2度繰り返し言われました。

そしてこの時、このような子供は今後一人も出してはいけな
い。私はそれに献身しようと心に誓ったと語り、涙を流され
ました。

そして満場のローアリアンにポリオ根絶運動に協力をお願い
したいと訴えて入院中の病院に帰って行かれました。

第37回 2008～09年度 ロータリー研究会より引用
PDG 岩井敏氏（東京京浜）



2018年1月27日



インドポリオ根絶実践へ

インドのニューデリーにポリオ根絶活動（NID）に参加しようと思いま
したのは、私がガバナー年度（2013-14年）にロータリーの戦略計画、
三つの柱の一つの公共イメージと認知度の向上への取組みを取り上げ、
ポリオ根絶のキャンペーン活動を各グループで実践いたしました。
不可能とまで言われておりましたインドで、ポリオ根絶が実現され、
ポリオ発症がゼロになるまで、どのように活動し、尽力されたのか、
その現場・実情を知るためにインド視察いたしました。

キャン
ペーン
活動実践

ポリオ根絶
が実現

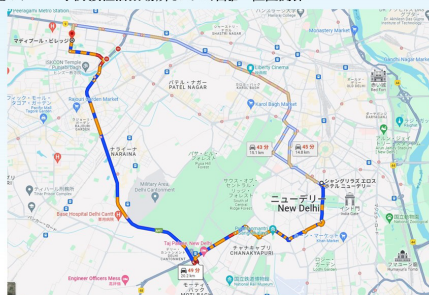
インド
へ



2018年1月27日



滞在先ホテル～予防接種活動場所までの距離・位置関係



2018年1月27日



2019年2月2日



Rotary

2020年1月18日



Rotary

2019年2月3日



Rotary

2020年1月19日



Rotary

2019年2月3日



Rotary

2020年1月19日



Rotary

2019年2月4日 セント・ステファン病院



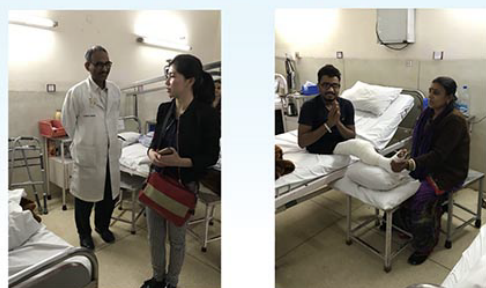
Rotary

2020年1月19日



Rotary

2019年2月4日 セント・ステファン病院



Rotary

2020年1月20日



Rotary

2020年1月20日



Rotary

先進国における最近のポリオウィルス検出事例

イスラエル	英国	米国
・2021年9月以降、エルサレムとベツレヘム環境サンプルからeVDPV3検出 ・2022年3月、3才9か月の女児が急性弛緩性麻痺発症検出	・2022年2月以降、ロンドン東部下水処理場から2～5月にかけて採取されたサンプルから複数のポリオウィルスを検出。さらにロンドンの8つの自治区で下水サンプルからポリオウィルスの存在を確認。	・2022年4月以降、ニューヨーク州ロックランド郡とその近隣の郡で採取されたサンプルからVDPV2が検出 ・2022年7月18日、ニューヨーク州ロックランド郡居住者1名（ワクチン未接種者）からポリオ麻痺患者報告

対応

英国 ・2022年8月10日 接種状況に関係なく、ロンドン在住の1～9才の全ての子どもに追加接種
ニューヨーク州 ・2022年9月9日（ニューヨーク州災害緊急事態宣言発令）全ての小児は不活化ポリオワクチン定期接種

Rotary

2018年全国予防接種日（NID）のデータ

- ・ワクチン接種ブース数 709,000か所
- ・ワクチン接種者 2,500,000人
- ・ワクチン接種チーム数 1,170,000チーム
- ・全国予防接種日（NID）にワクチン接種した子ども 1億7,200万人
- ・戸別訪問した家庭 2億900万人
- ・監督者（スーパーバイザー） 155,000人
- ・車両数 155,000台（四輪車、二輪車、モペット、自転車、ボート、ゾウ、ラクダ等）
- ・200万個のキャリーバッグによってワクチンが輸送され、2億2,500回分のワクチンが用意された。
- ・630万個のアイスパックによって、200万個のキャリーバッグと中のワクチンを適正温度に保った。

Rotary

親炙(しんしゃ)の心

実践することで素晴らしい人との出会いとつながりが生じ、地域社会から得られる尊敬・信頼へとつながり、つながりは絆へ、人と人とを結びつけ他人を恵む「恩愛」へなると存じます。実践し、素晴らしい方々との出会いとつながり、良い人間関係を創っていただきたいと存じます。実践はクラブの中から湧いてまいります。

Rotary

インドの課題

世界保健機関（WHO）と国連児童基金（UNICEF）が発表した衛生施設と飲料水に関する共同調査プログラムの最新報告書によると、衛生的なトイレを利用できない人は世界で23億人に上り、そのうちおよそ9億人は屋外での排泄を余儀なくされているという現状が明らかになっています。さらに、世界では、不衛生な水や排泄環境が引き起こす下痢性疾患によって、毎日800人もの5歳未満の乳幼児の命が奪われています。また、インドでは、不衛生な生活環境は、子どもの慢性的な発育障害（栄養不良）の原因にもなっています。インドにおける発育障害の子どもの数は約4,800万人強と、世界のどの国よりも多いのが実情です。

Rotary

ご清聴ありがとうございました

Rotary

インドのトイレ事情

都市部では屋外排泄物を処理して生計を立てる人々もいる。

地域別スタイル

- ・デリー、ムンバイの大都市にある近代的な建物には洋式トイレが設置。
- ・地方、田舎の地域ではインド式スクワットトイレが主流

床に穴が開いているだけ（水不足地域）

公共トイレ

公共トイレ自体がなかったり、トイレトペーパーが設置されていない。（紙を使う習慣がない）

農村部

2018年には40～50%の人が野外排泄つをしている。

汚水処理設備が十分でない地域ではトイレの汚水が地下水にしみ込んだり大雨で汚物があふれ出るという問題。

Rotary



インドの衛生問題

著しい経済成長を遂げ、2023年4月の人口が14億2860万人になり、インドが初めて中国を抜き世界最多になると国連人口基金が推計発表。また、人口の半数が30歳未満であり、2050年までに16億6800万人に増えると予測されており、富裕層の間では温水洗浄便座付きの高級トイレが普及している中、国民の約半分を占める約7億3200万人以上がトイレのない生活をしており、スラムの人々の家にはほとんどトイレがなく、排泄のための外出し、誘拐や暴行などの事件も相次いでいます。また野外排泄つが主な原因とされる感染症により、5歳未満の子供が年間約5万6000人以上の命が奪われています。環境整備の遅れや、ヒンドゥー教の宗教的背景もある様です。政府は野外排泄つをなくすキャンペーンを開始し、5年間で1億2000万世帯のトイレを設置屋外排泄ゼロにする目標を掲げています。

Rotary



